

オプトアウト用資料（当院ホームページ掲載用）

研究課題名	心臓 MRI でのマッピングと ピロリン酸シンチを用いた心臓アミロイドーシス診断の有用性の検討
当センターの研究責任者	谷口 泰代
研究目的	心臓 MRI は心臓アミロイドーシスの診断に有用であることが知られている。昨今心臓 MRI でのマッピング解析で心臓の組織障害の程度が推測できることが知られるようになった。一方、ピロリン酸シンチは ATTR 型アミロイドーシスの診断に有用とされている。両検査の利点をいかして診断することの有用性を調べる。
利用する情報	<p>■対象 2018 年 12 月～2020 年 8 月に当院に入院され、心臓 MRI とピロリン酸シンチを行った 9 例を対象とする。</p> <p>■利利用情報の内容 診療情報、DPC 情報より、患者情報(例：年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容)の抽出および画像検査の結果を解析し、検討する。研究に伴う追加の検査等を行わない。</p> <p>■利用情報の該当期間 2018 年 12 月 1 日～2020 年 8 月 31 日</p>
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
お問い合わせ先	担当者名：谷口 泰代 循環器内科 電話番号：079-293-3131
備考	